

専門〈保育士〉

(1) 障害児の支援に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 障害児の支援においては、障害の特性による二次障害を予防する観点も重要であることを念頭に置いて支援を提供するとともに、エンパワメントを前提とした支援をすることが重要である。
2. 障害のある乳幼児の支援に当たっては、アタッチメント（愛着）の形成よりも家族への支援が特に重要である。
3. 障害児支援利用援助とは、保育所等に通う障害児又は児童福祉施設等に入所する障害児について、当該施設を訪問し、集団生活への適応のための専門的な支援その他の便宜を供与することをいう。
4. 障害児入所給付費及び障害児通所給付費の支給はともに市町村（特別区を含む。）の業務であると児童福祉法に規定されている。
5. 障害児入所施設は、近年、地域における障害児支援の中核的役割を担うことが明確化され、また、福祉型、医療型に分かれていた類型が一元化されて障害種別にかかわらず障害児を支援できるようになった。

（正答 1）

専門〈保育士〉

(2) 保育所保育指針において乳児保育の「社会的発達に関する視点」に示されている内容の記述として妥当なのはどれか。

1. 子どもからの働きかけを踏まえた、応答的な触れ合いや言葉かけによって、欲求が満たされ、安定感をもって過ごす。
2. 体の動きや表情、発声、喃語等により、他の乳児とのやり取りを楽しむ。
3. 地域との交流等の機会を通して、自分の身近な人の存在に気付き、親しみの気持ちを表す。
4. 保育士等による語りかけや歌いかけ、発声や喃語等への応答を通じて、正しい単語や発音、音程が身に付く。
5. 温かく、受容的な関わりを通じて、他者を肯定する気持ちが芽生える。

(正答 1)